

図書館だより

第32号

八千代市立大和田図書館 482 - 3240
八千代台図書館 482 - 0912
勝田台図書館 484 - 4946
緑が丘図書館 489 - 4946
<http://www.library.yachiyo.chiba.jp>

平成22年度八千代台図書館文学散歩

～芝 増上寺に徳川の栄華を偲ぶ～



1月15日、八千代台図書館恒例の文学散歩が行われました。作家や作品にゆかりのある地をめぐって文学に対する興味と理解を深め、図書館をさらに多くご利用いただくのが、この行事のねらいです。今回は「芝増上寺に徳川の栄華を偲ぶ」をテーマとして、増上寺とその周辺を回りました。

午前10時過ぎ、職員を含む総勢26名が大門駅を出発。前方には増上寺の壮大な「三解脱門」と、その後方にそびえ立つ東京タワーが美しい対比を見せています。芝公園のペリー像、丸山古墳、家康公の坐像を残す芝東照宮等を経て増上寺境内へ。

天正18年、江戸に入った徳川家康は、増上寺を徳川家の菩提寺と定めました。



「旧台徳院殿霊廟惣門」
二代将軍秀忠公霊廟の門。戦災を逃れて現存する貴重な建造物です。

以後、同寺には幕府の手厚い保護が加えられ、6人の将軍と正・側室及び子女たちが葬られました。今年のNHK大河ドラマ「江 姫たちの戦国」のヒロイン「江」も夫である二代将軍の秀忠公と共に、ここ

に眠っています。

被葬者の霊を祀るために壮麗な霊廟が造営され、いずれも国宝の指定を受けていましたが、昭和20年の空襲によりそのほとんどを焼失。昭和33年、詳細な学術調査を経た後に、将軍家墓所は現在の場所に改葬されました。通常、墓所は非公開ですが、今回は増上寺の秘仏である「黒本尊」の開帳に伴っての特別公開です。大河ドラマ放映開始の影響もあってか、墓所を訪れる人の数は多く、秀忠公夫妻の宝塔の前にはつねに人が集まっていました。墓所拝観の後、東京タワーの前を抜けて創建時の面影を残す御成門、二天門へ。増上寺の周囲を一巡したかたちで再び「三解脱門」に戻り、今回の関連資料をご紹介します後、解散。初春の陽光のもと、近世の日本に長期の平和をもたらした徳川家の史跡を楽しんだ数時間でした。

<関連資料>

- ・骨が語る日本史 鈴木尚 / 著 学生社
- ・浅井三姉妹の真実
小和田哲男 / 編 新人物往来社
- ・徳川家の江戸東京歴史散歩
徳川宗英 / 著 文芸春秋
- ・乱紋 上・下 永井路子 / 著 文芸春秋 など

～平成23年4月1日から「貸出冊数」

「予約冊数」が変わります～

図書資料等の貸出冊数が 15冊以内
予約冊数が図書雑誌等 10冊以内
視聴覚資料が 2点以内



貸出冊数につきましては、利用者の皆様が出借期間（2週間）で読める範囲で利用できるように、制限を設けておりませんでした。

しかし、利用者が年々増加し、返却期日の遅れや特定の方が一度に新刊書を多く利用される等、偏りが生じてきているため、公平化を図る目的で近隣市を参考にして、平成23年4月1日から、図書資料（視聴覚資料含む）の貸出冊数を15冊以内と変更することになりました。

また、貸出冊数の制限に伴い、予約冊数につきましても現在の15冊以内（視聴覚資料含む）から図書雑誌等10冊以内、視聴覚資料2点以内と変更いたしますので、ご理解の程、よろしく願いいたします。

図書館で調べると・・・



先日、カウンターで「年賀状に傘寿(さんじゅ)をむかえましたと書いてあったが、傘寿は何歳か。」と尋ねられました。

還暦や古希などは節目の年なのでお祝いをするがあります。大きなお祝いといえば「結婚」。結婚式のマナーなどはタイトルに「冠婚葬祭」とあるものに載っています。そこで分類番号【385】の「冠婚葬祭」の本棚にいて数冊本を手にとってみると、本の中の「長寿のお祝い」というところに載っていました。「傘寿は80歳。傘の略字が「八十(はちじゅう)」と読めることから」と説明もありました。もう数冊、ほかの本を見るとやはり長寿の祝いの欄に還暦が六十歳、古希が七十歳など一覧で書いてあり、その由来についても説明がありました。冠婚葬祭の本という結婚とお葬式と考えがちですがその他のお祝いごとなども書いてあります。

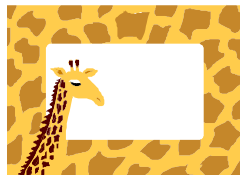
<参考資料>

『絵で見る慶弔辞典』 三省堂

『すぐ役立つ冠婚葬祭事典』 主婦の友社

『冠婚葬祭大辞典』 ナツメ社

わたしの一冊



動物の死は、かなしい？

あべ弘士 / 著 河出書房新社 2010

この本の著者は、動物の行動展示などで有名な北海道の旭山動物園で25年間飼育係として勤務して、在職中に作家デビューしたあべ弘士さん。「あらしのよるに」などの著者の絵本は知っていましたが飼育係として働いていたことは知りませんでした。間近に動物たちをみつめ、その命を預かるという仕事をしていただと思って絵本を見ると厳かな気持ちになります。

「キリンのエサ台は2階にあるから、そこから見るとキリンの頭が目の前にある」という文を読んだ時「キリンをそんなに近くで見ているなんてすごい！」と感動してしまいました。

この本には著者が動物園で経験した動物たちの死、そして先輩の飼育員の死など実際におこったことへの著者の思いが書かれています。若い世代に向けてのメッセージという文体で書かれています。年齢に関係なく生命の大切さを感じさせてくれる本だと思います。(T.M)

ふるさと八千代豆知識



やちよ検定 新川にかかる橋

八千代市の中心部を南北にながれる新川。新川にはたくさんの橋がかかっています。その橋にはひとつひとつ名前がありますがその中からいくつかあげてみました。名前がわかる橋はありますか？

1. 吊り橋で中央部には船をモチーフにした休憩所が。歩行者専用の橋であるくとゆらゆらとゆれます。
2. この橋には、2体のブロンズ像「太陽」と「緑」が設置されています。橋のたもとにはブロンズ像の記念碑も建てられています。
3. 八千代市民会館から国道16号線へ向かう時にはこの橋をわたります。橋は大きく、車の通行量も多い。
4. 大和田から勝田台方面を結ぶ橋です。この橋は市内を東西に通る国道296号線(成田街道)の一部です。
5. 自転車と歩行者専用吊り橋です。すぐ隣にかかる新川大橋とは親子橋で昭和59年同時に開通しました。歩道にはトンボやカブトムシを描いたタイルがはめこまれています。

<31号のやちよ検定「難読地名編」のこたえ>

- | | | | |
|--------|-------|--------|-------|
| 1. 神久保 | いものくぼ | 2. 上高野 | かみこうや |
| 3. 桑橋 | そうのはし | 4. 神野 | かの |
| 5. 尾崎 | おさき | | |

<休館のお知らせ>

2月21日(月)から2月25日(金)まで蔵書点検のため、八千代市内各図書館(大和田図書館・八千代台図書館・勝田台図書館・緑が丘図書館)は休館となります。

休館中はブックポストに図書を返却することができます。なお、AV資料、市外から借りている資料など一部返却できない資料もありますのでご注意ください。

各図書館の休館中はご不便をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

・・・編集後記・・・

年明けから寒い日が続いて、今年の目標をたてたものの寒くて実行できなかった方もいらっしゃるのでは？ 立春を過ぎれば、暖かい春はもうすぐです。今年はまだはじまったばかり。何かに挑戦してみませんか？

平成23年2月
発行：八千代市立図書館
編集：勝田台図書館
住所：八千代市勝田台2-5-1

やちよ検定の答えは「図書館だより33号」に掲載します。